

青少年の健全育成

★見直そう家族の生活行動を

青少年非行の問題は大きな社会問題であります。つきの時代を背負つて立たなければならない青少年が不健全な望ましくない状態で社会に出ていくことは、来るべき社会が不健全となることを暗示しています。

青少年非行を考える場合、なぜその原因をつかむことが大切です。

その原因をつかむことの大切さは、青少年が非行に走ったのか、その自身の問題か、あるいは家庭、学校、職場に問題があるのか、また広く社会の中に非行を誘発するなにかがひそんでいるのか、それらの原因の所在をたしかめることができます。青少年の問題解決への一步となります。

特に近年、親の少年に対する期待は学歴偏重主義的傾向にあるといわれ、全人教育をめざす家庭教育、人間教育不在となり、過保護や放任、心の豊かさより物質的豊かさによって愛情を表現しようとされています。

家庭は「人間をつくる道場」といわれています。家庭教育は学校教育の延長ではなく、家庭作業を通して協力、情愛、責任、根気等



人間性を育む場であり、その指導者は親自身です。

この様なことから、親は我が子の全人教育、健全育成の上から、我が家の生活行動を見直し、ひとりひとりが家族の一員として責任をもち、生きがいある、たくましい生活行動であるかどうかを見極め、真に子どもが精神的にも肉体的にも力強い成長の出来る家庭の創造をめざすことが必要です。

児童手当を受給している方へ

児童手当を受給されている方は

毎年一回、六月一日から六月三十日までの間に「児童手当現況届」を市長に提出していただくことになります。

この「児童手当現況届」とは、

内線二七四へ。



定式のお札

先月四日五日六日の三日間実施しました定式について皆様方の絶大なるご協力により終了いたしました。厚くお礼申し上げます。大

小ある河川水路も年々少しづつとはいえきれいになつてきております。今後も毎年四月上旬頃行なう予定ですのでなお一層のご協力をお願いいたします。

道坂トンネル 着工の運びとなる

待望の都留市と道志村を結ぶ県

道、道志都留線の道坂隧道が総事業費一〇億円で着工の運びとなりました。この新トンネルは延長三

九五メートル(現延長約二〇〇メートル)で、都留市側四〇〇メートルの用地買収は昭和五十三年度に終了済みであります。昭和五十四年度は都留市側の用地買収を行ない、いよいよ隧道の地質調査と設計に入る予定で事業を進めております。

ます。

受給者の前年の所得の状況、養育の状況等、毎年六月一日の状況を確認して今年の六月から引き続き児童手当の支給を受けることができます。必ず期日までに提出してください。

もし、この期間内に届け出をしない場合は、支給要件にあてはまっていても、六月以降の児童手当の支給を受けることができなくなりますからご注意ください。

届け出の際持参するもの

あります。それは「水に流して」という言葉です。

事件がおきたり、あらそいがあります。つまりすると必ず口から出る言葉

があります。それは「水に流して」という言葉です。

定式の最終日(四月六日)、市の職員が一生けん命、汗だくで家

中川につかえた山のようなゴミを一輪車で自動車のところまで運んでいます。そのを見て、罪意識を感じ、よくもこんなにゴミを捨てたもんだと憤がいしたものです。

「水に流す」こんな言葉は日本

なお、児童手当受給中につきのような変更があった場合は十四日以内に手続きをしてください。

○住所がかわったとき

○公務員または公共企業体の職員になつたとき

○氏名がかわったとき

○受給者が死亡し、そのときまで自分の児童手当がまだ支払われていないものがあるとき

○児童が生まれたことにより支給要件児童が増加したとき

○支給要件児童が十八歳になったとき

ときほど強く感じたことはあります。

私の近所にも夜九時頃、人目を引くかどうか、をみる大切な届け出です。

しのんでこつそり川にゴミを捨てる主婦が何人かおります。そうした人はゴミ袋も買わず、ゴミ停留所にもゴミを出さない人が多いようです。

また、商店などで魚の箱やダンボール、ビニールひも等を平然と川に流している方もあります。

私たち母親が力を合せ、自分達がなすべきこと、市がなすべきことを明らかにして実行することだと思います。

